

ニュース

2015年11月9日 宇宙航空研究開発機構

【お知らせ】国際宇宙法学会におけるJAXAの表彰について

2015年10月15日にイスラエル・エルサレムにて行われた国際宇宙法学会（IISL: International Institute of Space Law）主催の「マンフレッド・ラクス宇宙法模擬裁判（※1）」（以下、宇宙法模擬裁判）世界大会において、JAXAに感謝状が贈呈されました。今回の表彰は、JAXAが宇宙法模擬裁判への貢献によってアジア太平洋地域の若い世代の宇宙法の能力育成を促進し、模範的な国際協力の精神を育成してきた功績が認められたものであり、日本の組織または個人が同学会から表彰を受けるのは今回が初めてです。これまで多大なご協力、ご支援をいただきました皆様に心から御礼を申し上げます。

今回表彰を受けた宇宙法模擬裁判への貢献内容は次の2点です。

- 1) 宇宙法模擬裁判世界大会・決勝ラウンドへのアジア・太平洋地域予選の優勝チームの派遣に関わる長年の継続的な支援。
- 2) 2013年に慶應義塾大学宇宙法研究所の主催により東京で行われた宇宙法模擬裁判アジア・太平洋地域予選大会への支援。

※1 「マンフレッド・ラクス宇宙法模擬裁判（Manfred Lachs Space Law Moot Court Competition）」は毎年5月頃にアジア・太平洋地域予選、世界大会はInternational Astronautical Congress（IAC）（※2）と同時期に同地域の司法裁判所等で国際司法裁判所（ICJ）の裁判官3名を迎えて開催されています。

※2 IACはIAF（International Astronautical Federation：国際宇宙航行連盟）、IAA（International Academy of Astronautics：国際宇宙航行学会）及び国際宇宙法学会が主催している世界最大の国際宇宙会議です。



授賞式の様子：国際宇宙法学会ターニャ・マーソン・ツバーン会長（左端）より感謝状を授与されたJAXA樋口技術参与（右から2番目）



IISL模擬裁判決勝法廷の様子